
























聖徳大学 通信教育部

児童学部/児童学科 心理・福祉学部/心理学科/社会福祉学科 文学部/文学科 人文学部/英米文化学科/日本文化学科

アイコン表示内容： 科目終了試験予定  本学ピアノレッスン
及び試験予定  地方ピアノレッスン
及び試験予定  その他の予定

2013. 5		MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
SUN 4/28	29	30	1	2	3	4	
5	6	7  受付開始 (6/2分)  受付開始 (6/16分)	8	9	10	11	
12  試験日  試験日	13	14	15	16	17  受付締切 (6/2分)  受付締切 (6/16分)	18	
19	20  受付開始 (6/30分)	21	22	23	24  レポート締切 (7/28分)	25	
26	27	28	29	30	31  受付締切 (6/30分)  夏期スクーリング レポート締切	6/1	

2013. 6		MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
SUN 2  試験日	3  受付開始 (6/30分)	4	5	6	7  夏期スクーリング 申込締切	8	
9	10	11	12	13	14  受付締切 (6/30分)	15	
16  試験日	17  受付開始 (7/28分)  受付開始 (7/14分)	18	19	20	21  レポート締切 (8/25分)	22	
23	24	25	26	27	28  受付締切 (7/28分)  受付締切 (7/14分)	29	
30  試験日  試験日	7/1	2	3	4	5	6	



レポート・科目終了試験

「シラバス・レポート課題集」について

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

重要 CHECK BOX

文学科の方へ
平成25年度「シラバス・レポート課題集」の変更について

重要 文 平成25年度「シラバス・レポート課題集」の変更について

平成25年度「シラバス・レポート課題集」の[民族文化論Ⅱ]のテキスト教材・参考書が変更になりましたので、下記に変更後のシラバスを掲載いたします。

No.	U142	民俗文化論Ⅱ	石本 敏也
民俗学の概要について学ぶ			2単位 通信
履修条件			
なし			
学習の目標			
民俗学における研究史を把握する。受講者自身が身の生活文化に関心をもち、講義を踏まえて考察することができる。			
学習の内容			
民俗学の対象は生活文化であり、生活文化とは我々の日常にある身近な文化である。本講座では、現代社会の生活文化を対象とし、民俗学の基本的な考え方を学ぶ。			
授業計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 民俗学の目的と課題 2. 自然と民俗 3. 日々の暮らし 4. 神の民俗誌 5. 霊魂の行方 6. 人と人の絆 7. 女性の民俗 8. 生と死 9. 生きがいの諸相 10. 子供と老人の民俗 11. 現代社会と民俗 12. 地域社会の変化 13. 民俗の変貌 14. 国家と民俗 15. まとめ 			
テキスト教材			
佐野賢治・谷口貢・中込睦子・古家信平「現代民俗学入門」(吉川弘文館)			
参考書			
宮田登「民俗学への招待」(筑摩書房) 宮田登「冠婚葬祭」(岩波書店)			
評価の要点			
評価は、課題を正確に理解し論述が行われているか、理解した内容を元に自身で考察を深められているか、をみる。			
履修上の注意事項や学習上の助言			
参考文献を多く参照し、それを元に各人関心を広げてほしい。			
レポート課題			ヨコ書 ワープロ可 1600字以上
第1課題			
1 テキストの『現代民俗学入門』に収められている論文のうち、自分が関心を持った論文の一つを選び、各論文で参考文献として掲げられている論文、著書を読んだ上で、自分の意見を述べよ。			
第2課題			
以下の①～④より一つ選択とする			
1 テキストの『現代民俗学入門』に収められている論文のうち、第1課題で取り上げた以外に、自分が関心を持った論文の一つを選び、各論文で参考文献として掲げられている論文、著書を読んだ上で、自分の意見を述べよ。			
2 博物館や歴史資料館を見学し、その博物館の民俗展示について感想をまとめよ。			
3 自分が住んでいる地域、あるいは祖父母や父母の実家がある地域で民俗調査を行い、報告書をまとめよ。			
※(④のみ「民俗文化論Ⅰ」受講後に限る。この場合、字数は2000字以上とする)			

再掲 平成25年度「シラバス・レポート課題集」の誤植について

平成25年度「シラバス・レポート課題」の一部において誤りがございましたので、以下の通り訂正いたします。

※その他の誤植については『聖徳通信4月号』26・27ページでお知らせしています。あわせてご確認ください。

学科	ページ	科目名	箇所	誤	正
社会福祉学科	208	健康科学	レポート課題 注意文	<p>【太字部分追加】</p> <p>△1・2共にそれぞれ4つの問い全てに解答すること。可能な限り「ワープロ」で作成すること。「B5横書き 30文字×25行 余白上30下右左20 MS明朝11ポイントの形式」の1枚に1つの問いを書いて4枚1組にし提出。</p> <p>表題は1行目に先頭5文字を空け20文字以内で書き、1行あけて3行目から本文を書く。(この形式はきちんと守ってください) 本文は25行目まで書くこと。それより少ない場合は、文字数不足と見なす場合があります。</p> <p>△やむを得ず「手書き」で作成する場合、ワープロ作成の場合と同様の文字数が必要です。</p>	

重要 文 教科書変更のお知らせ

下記の文学科の教材がシラバスに記載されておりますものから変更になりましたので、訂正いたします。配本は、変更後の教材を送付しておりますので、そのまま学習を続けてください。

ページ	コード	科目名	変更前	変更後
285	U198	ホスピタリティコミュニケーション概論	超ホスピタリティ (PHP研究所)	ホスピタリティの教科書 (あさ出版)

レポート課題について

再掲 平成25年度レポート課題・テキスト教材の変更(新入生以外)

4月よりレポート課題及びテキスト教材が変更となる科目は『聖徳通信4月号』22～24ページに掲載しています。

変更があるものには“○”印がついています。

2012年度までのレポート課題(旧課題)の締切日は、7月19日(金)となりますのでご注意ください。

締切後は、平成25年度「シラバス・レポート課題集」に掲載されています、新テキスト教材を各自購入し新課題を提出していただくこととなります。

「履修と学習の手引」について

重要 児 平成25年度「履修と学習の手引」の訂正について

平成25年度「履修と学習の手引」の科目バーコードシート(児童学科・シートNo.2)の一部の表記を以下の通り訂正いたします。

ページ	訂正前	訂正後
327	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教職入門 (2011年度以降入学生)</p>  <p>* C 1 5 7 *</p> <p>教職入門 (2011年度以降入学生)</p>  <p>* C 1 5 7 *</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教職入門(児童学科2011年度以降入学生)</p>  <p>* C 1 5 7 *</p> <p>教職入門(児童学科2011年度以降入学生)</p>  <p>* C 1 5 7 *</p> </div>

大学

■レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

重要 CHECK BOX

文学科の方へ

教科書変更のお知らせ

重要 CHECK BOX

児童学科の方へ

平成25年度「履修と学習の

手引」の訂正について

科目終了試験について

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

重要 旧課題対応の科目終了試験について

4月からのレポート課題及びテキスト教材の変更に伴い、下記科目の2010年度までのレポート課題(旧課題)対応の科目終了試験は、**2013年9月22日(日)を最終とさせていただきますので、ご了承ください。**

学科	科目名	教員	科目コード
心理学科	犯罪心理学	末永 清	P025
社会福祉学科	英語科教育法 I	清水 遥	K018
英米文化学科			
日本文化学科			

科目終了試験に関するアドバイス

下記の科目を受験された方、また今後受験を予定されている方へ、担当教員よりメッセージがあります。参考にしてください。

※類似した科目名が多くあります。その場合はシラバスに記載されている科目コードもあわせて確認してください。

※過去の科目終了試験に関するアドバイスはweb上で確認できます。http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/examination.html

3月10日実施分

日本国憲法	科目コード A003	実施試験日 平成25年3月10日
<p>今回のテストは「生存権(憲法25条)」にの問題です。 簡単に解答すべき項目のみ記載しておきます。</p> <p>1.生存権とは何か、概念(アントン・メンガー、ワイマール憲法(1919)) 2.生存権の法的性格 ①プログラム規定説、②法的権利説</p> <p>3.本条に関連して、具体的裁判事例の一つとして、「朝日訴訟事件(最判大昭和42・5・24 民集21巻5号1043頁)」。その概要を記しておきます。</p> <p>4.社会立法。国家みずからの義務を一段と見本化(例・児童福祉法、生活保護法、国民年金法・・・)。</p>		
女性と子どもⅡ	科目コード A007	実施試験日 平成25年3月10日
<p>教科書(テキスト)をよく読み、内容を理解している事が、良い評価につながっている。</p>		
児童学の福祉学的基礎 I	科目コード B009	実施試験日 平成25年3月10日
<p>問1については、今回は「児童虐待の防止に関する法律」でしたが、「児童福祉法」の第1条～3条、「子どもの権利に関する法律」の前文、「保育士倫理綱領」などが出題されています。一通り読んで理解しておくといいでしょう。</p> <p>問2については児童福祉に関連する単語です。児童福祉に関連する行政や法律、制度や施設の呼称など、単語の意味を理解しておいてください。毎回4～8問出題されています。</p> <p>※記述式の設問は、設問の趣旨をしっかりと理解して記述するようにしましょう。</p> <p>※平成24年4月に児童福祉法が改正されましたが、設問は改正前のものを使い、採点は改正前でも改正後のものでも正解としました。今後は新しい呼称や制度で理解するようにしてください。</p> <p>※学校指定のテキスト、参考図書等、児童家庭福祉に関連する本をどれでもいいので、1回はじっくり読んでおくといいでしょう。</p> <p>※本の見出し、小見出しが試験の設題になりやすいので、小見出しの内容を概略把握・理解しておくようにしましょう。</p>		

大学

■レポート・科目終了試験

スクーリングお知らせ

障害児心理学【教職】	科目コード C014	実施試験日 平成25年3月10日
<p>指定の教科書（聖徳大学出版会）をよく読んでおけばかなり書けるはずです。 また、まず、用語の定義を正確に書くようにしてください。 問題によっては、用語の定義が書いていない、または不完全だと、他の部分が良くてもDになることがあります。</p>		
理科 I	科目コード C090	実施試験日 平成25年3月10日
<p>今回は不合格者がとても多く残念に思います。 テキストを必ず最後まで読み、内容を理解した上で試験にのぞんでください。</p>		
社会保障論 II	科目コード C120	実施試験日 平成25年3月10日
<p>不合格者については、問3の国家試験と同様の形の問題を解けるようにすること。 過去問題を繰り返し学習すること。 合格者は問3で7～8割正解している。</p>		
介護福祉論	科目コード D023	実施試験日 平成25年3月10日
<p>1.施設の介護と在宅の介護の長所と短所を整理しておくこと。 2.「介護過程」と「介護サービス計画」は同一ではない。 介護支援専門員による「介護サービス計画」と、それに基づいてそれぞれの専門的立場で作成する支援計画の一つに「介護過程」がある。これを理解したうえで、介護過程とは何か、目的、構成要素をまとめること。</p>		
権利擁護と成年後見制度	科目コード D091	実施試験日 平成25年3月10日
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見の三種型と任意後見の三種型は異なります。違いをしっかりとっておいてください。 ・任意後見制度には、大きな短所があります。これもしっかりとっておいてください。 ・いずれも、本人を保護する制度であることを踏まえて理解してください。 		
社会調査法 I	科目コード D092	実施試験日 平成25年3月10日
<p>問1、2は論述のため、きちんと文章で説明できるようにテキスト等で確認しましょう。 問3の国家試験と同様の形の問題です。合格者は6～7割正解している。 過去問題を繰り返し弱点を補っておきましょう。</p>		
社会調査法 II	科目コード D093	実施試験日 平成25年3月10日
<p>問1、2については論述なので、その形で答えること。</p>		
英米の詩 I	科目コード G001	実施試験日 平成25年3月10日
<p>「英米の詩 I」を入念に読み、理解した上で受験に臨んでください。</p>		



スクーリング

平成25年度 GWスクーリングについて(申込締切済)

大学

レポート・科目終了試験□

スクーリング■

お知らせ□

再掲 日程

学科	科目名	日程	備考	受講料
児童学科 社会福祉学科	精神保健福祉論	5月3日～5日		8,000円
	精神保健福祉援助演習	5月3日～5日	受講条件は本誌p18を参照	8,000円
	精神保健福祉援助演習(専門)	5月3日～5日	受講条件は本誌p18を参照	8,000円
心理学科	応用心理統計法	5月3日～5日	基礎心理統計法を3/10の試験までに合格済のこと	8,000円

再掲 教材

科目名	教材
精神保健福祉論	既に配本済の教科書を使用します。 精神保健福祉法の条文(コピーでも可)を持参してください(社会福祉小六法等に入っています)。
精神保健福祉援助演習 精神保健福祉援助演習(専門)	当日プリントを配布します。
応用心理統計法	電卓(ルートの計算ができるもの)を持参してください。

再掲 その他

授業期間中は祝日のため購買部を含む学内施設は営業しておりません。昼食等については学内で買い求めただけまかせませんのでご了承ください。

また通信教育学務課につきましても特別出勤体制になっております。学割などは事前に申込みをしておくようにしてください。

平成25年度 夏期スクーリングについて

日程や持ち物、申込用紙は5月中旬頃発送の「スクーリングのしおり」、『聖徳通信』にてご連絡いたします。それ以前のお問合わせには応じられません。

また事前提出・合格が条件となっている科目のレポート提出締切日は**5月31日(金) 必着**、事前合格が必要な科目の科目終了試験は**5月12日(日)の試験結果までが有効**です。

夏期スクーリングの申込締切は**6月7日(金) 必着**になります。日程は5月中旬発送の「スクーリングのしおり」に掲載いたします。申込書も同時発送となりますので、お待ちください。

日程について

日程については、後日発送の「スクーリングのしおり」に掲載します。それ以前のお問合わせには応じられません。

「スクーリングのしおり」が5月28日(水)を過ぎても届かない場合はお電話にてご連絡ください。(しおり不着による申込締切の延長・特別措置はありません)

- 事前合格が必要な科目終了試験…………… 5月12日(金)
- 事前提出・合格が条件のレポート提出締切… 5月31日(金) 必着
- 夏期スクーリング申込締切…………… 6月7日(金) 必着
(申込書は「スクーリングのしおり」に同封されます)

平成25年度 スクーリングについて

再掲 平成25年度開講で受講条件のある科目(予定)

学科	科目名	条件
児童学科	国語科教育法	レポート1 課題提出済
	社会科教育法	レポート1 課題提出済
	算数科教育法	レポート1 課題提出済
	理科教育法	レポート1 課題提出済
	生活科教育法	レポート1 課題提出済
	音楽科教育法	レポート1 課題提出済
	家庭科教育法	レポート1 課題提出済
	体育科教育法	レポート1 課題提出済
	社会Ⅰ	レポート1 課題提出済
	乳児保育	レポート1 課題提出済
	保育内容指導法Ⅰ	保育内容指導法Ⅶのレポート提出済
	保育内容指導法Ⅱ	保育内容指導法Ⅷのレポート提出済
	保育内容指導法Ⅲ	保育内容指導法Ⅸのレポート提出済
	社会福祉援助技術各論Ⅰ	レポート1 課題提出済
	教育学演習	レポート1 課題提出済
	障害児保育(11年度以降入学生)	レポート1 課題提出済
心理学科	発達心理学Ⅰ	レポート1 課題提出済
	人格心理学	レポート2 課題提出済
	社会心理学	レポート2 課題提出済
	学習心理学	レポート2 課題提出済
	認知心理学	レポート2 課題提出済
	家族心理学	レポート2 課題提出済
	精神医学	レポート3 課題提出済
	臨床心理学	レポート2 課題提出済
	ストレス心理学	レポート2 課題提出済
	★ 応用心理統計法	基礎心理統計法を合格済
	老年心理学	レポート2 課題提出済
	感覚・知覚心理学	レポート1 課題提出済
	記憶心理学	レポート1 課題提出済
★ 公民科教育法Ⅱ(12年度以降入学生)	公民科教育法Ⅰを合格済	
社会福祉学科	精神医学	レポート3 課題提出済
	介護概論	レポート1 課題提出済
	介護概論Ⅰ	レポート1 課題提出済
	精神保健福祉援助技術総論	本誌18ページ参照
	精神保健福祉援助技術各論	本誌18ページ参照
	精神保健福祉援助演習	本誌18ページ参照
	社会福祉援助技術演習(09年度以降入学生)	ソーシャルワーク論の第2課題提出済 社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術演習(12年度以降入学生)	ソーシャルワーク論Ⅰの第2課題提出済 社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術現場実習指導(事前指導)(09年度以降入学生)	レポート1 課題合格済
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ(事前指導)(12年度以降入学生)	社会福祉援助技術現場実習事前指導Ⅱ レポート第一課題合格済
	精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済 レポート第1課題提出済
	精神保健福祉援助の基盤(基礎)	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助の基盤(専門)	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助演習(基礎)	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助演習(専門)	本誌18ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	養護・看護実習事前指導	下記3科目の各レポート2課題合格済 (養護概説・学校保健(学校保健Ⅰ)・基礎看護)
	★ 福祉科教育法Ⅱ(12年度以降入学生)	福祉科教育法Ⅰを合格済

大学

 レポート・科目終了試験

 スクーリング

 お知らせ

大学

レポート・科目終了試験□

スクーリング■

お知らせ□

学科	科目名	条件
英米文化学科	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済
日本文化学科	★ レファレンスサービス演習 ※1 ※3	情報サービス概説を合格済
	江戸時代文学史Ⅰ	レポート1 課題提出済
	★ 資料組織演習Ⅰ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 資料組織演習Ⅱ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 情報検索演習Ⅰ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 情報検索演習Ⅱ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 日本文化の知識Ⅱ	日本文化の知識Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済 情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報資源組織論を合格済
★ 情報資源組織演習Ⅱ ※3	情報資源組織論を合格済	
★ 図書館サービス特論 ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)	
文学科	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済
	★ 国語科教育法Ⅱ	国語科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・地歴科教育法Ⅱ	社会科・地歴科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・公民科教育法Ⅱ	社会科・公民科教育法Ⅰを合格済
	★ 書道科教育法Ⅱ	書道科教育法Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済 情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報資源組織論を合格済
★ 情報資源組織演習Ⅱ ※3	情報資源組織論を合格済	
★ 図書館サービス特論 ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)	

- ※1 レファレンスサービス演習については情報検索演習Ⅰの応用の内容となるため、できるだけ情報検索演習Ⅰ履修後に受講してください。
- ※2 この条件は1年次・2年次入学生には適用されません。
- ※3 この条件は図書館司書課程を履修していない方には該当しません。
- ※ ★印の条件は科目等履修生には適用されません。

■2011年度までの入学生

科目名	レポート提出の条件	スクーリング(実習)受講の条件
精神保健福祉援助技術総論	まず第1課題のみ提出 第1課題合格後に第2課題、第3課題提出 (第2と第3は同時提出可)	レポート第1課題提出
精神保健福祉援助技術各論	総論のレポート3課題分すべて合格 (総論のレポートの確認後の提出)	総論のスクーリング受講 (同時期の総論と各論の連続受講可)
精神保健福祉援助演習	—	総論の修得 (レポート、スクーリングともに合格) 各論のスクーリングの受講・合格 (同時期での受講不可)

※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。

■2012年度以降入学生

科目名	スクーリング(実習)受講の条件
★精神保健福祉援助の基盤(基礎)	レポート1課題提出済
精神保健福祉援助の基盤(専門)	レポート1課題提出済
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	レポート3課題提出 精神保健福祉援助の基盤(基礎)(専門)のスクーリング合格済
精神保健福祉援助演習(基礎)	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱのスクーリングを受講済(同時期の受講可)
精神保健福祉援助演習(専門)	精神保健福祉援助演習(基礎)を合格済
精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済、レポート第1課題提出済

- ※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。
- ※★科目のレポートを最初に提出してください。

お知らせ

重要 平成25年度 秋期卒業予定の方へ

今年9月に卒業を予定している学生は、平成25年度「履修と学習の手引」173ページからの「卒業について」を参照し、平成25年度「履修と学習の手引」237ページ**卒業予定届**（様式12）を期限までに間違いのないように提出してください。

卒業のための条件

- ① 正科生で修業年限以上在学していること（課程正科生・科目等履修生は卒業はありません）。
- ② 平成25年9月までの学費が納入済みであること。
- ③ 平成25年9月までに各課程の必修科目の修得単位数が修得見込みであること。

※科目終了試験・スクーリング・音楽実技（ピアノ）の締切り

科目終了試験 〔レポート締切〕	スクーリング科目	音楽実技（ピアノ） 〔受付締切〕
平成25年6月30日（日） 〔平成25年4月26日（金）〕	平成25年8月末までに 受講の科目	平成25年7月28日（日） 〔平成25年7月12日（金）〕

なお、**規定以降の試験を申込み・受験した方は、結果にかかわらず卒業辞退とみなします。**卒業に関係のない科目でも認められませんので、ご注意ください。

※実習録の提出について

提出期限
平成25年7月12日（金）17時30分必着 （ただし、「精神保健福祉援助実習」及び「養護・看護実習」の実習録は事後指導当日持参となります。）

実習の評価は、実習録と実習先の評価票をもとに、事後指導終了後、確定されます。実習先の評価票が学校に届くまでは実習が終了してから、10日間以上要します。

※科目終了試験のない科目のレポートの締切日（スクーリング併用科目・見込み受験をした科目等）

提出期限
平成25年6月28日（金）17時30分必着

卒業予定届用紙の提出

①卒業予定届受付期間

開始 5月13日（月）より

締切 5月24日（金）17時30分必着

※上記の期間以外での受付はできません。間に合わない場合、卒業ができなくなりますので、ご注意ください。

※平成25年度「履修と学習の手引」237ページ**卒業予定届**（様式12）用紙に、記入捺印の上、提出のこと。必ず黒インクまたは黒ボールペンを使用のこと。

②あらかじめ戸籍抄本を取寄せておくこと。届出の氏名は戸籍登載の文字を記入すること。

誤記訂正が生じた場合でも受付期間後は認められないので、十分に注意のこと。

③未修得科目の欄は、未修得の科目名、未返却のレポートを必ず記入する（音楽実技については未修得の曲名を記入すること）。

④実習の予定欄については、今後実習を予定している学生は必ず記入する。

⑤予定届と同時に戸籍抄本を提出のこと。

⑥既に前回までに届出で、取消した学生も改めて用紙と戸籍抄本を添えて届出のこと（証明印は3ヶ月以内のもの）。この提出がない場合は卒業予定として取扱われないので注意。

⑦提出書類は一切返却しません。あらかじめご了承ください。

⑧「卒業予定届」を期間内に提出した学生には「卒業予定届受理通知」を送付いたします。発送時期は6月中旬を予定しておりますので、7月になっても「卒業予定届受理通知」が届かない場合は通信教育学務課までご連絡ください。受理通知がない方は「予定届」未提出との扱いになりますのでご注意ください。

※詳しくは平成25年度「履修と学習の手引」173ページからを確認してください。

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

重要 CHECK BOX

平成24年度 秋期卒業予定の方へ

大学

レポート・科目終了試験□

スクーリング□

お知らせ■

「履修と学習の手引」について

再掲 平成25年度「履修と学習の手引」について

平成25年度「履修と学習の手引」について、掲載内容が変わります。

平成24年度の手引までは、「履修について」、「免許申請について」、「実習について」のページにおいて全学生用に各入学年度に応じた教育課程を掲載しておりましたが、平成25年度の手引からは、**新年度(平成25年度入学生)の教育課程のみ**が掲載されます。

そのため、平成24年度入学生以前の学生については、平成24年度の手引の保管をお願いします。

なお本学ホームページでは、該当の項目について、確認ができますので、ご承知おさください。

▶http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/tk_info.html



連絡事項

再掲 児社日英卒業研究(論文)について

平成26年9月卒業予定生で4年次に卒業研究(児童学科・社会福祉学科・日本文化学科)、卒業論文(英米文化学科)の作成を希望する学生は、**平成25年7月31日までに**通信教育学務課までご連絡ください。**卒業論文履修届の提出期限は平成25年6月10日～9月13日を予定しています。**

なお、卒業研究(論文)作成を取止め、科目の変更をする方は、「科目変更願」を提出してください。

※3年次編入の方は 卒業研究を履修されても、卒業単位に組込むことはできません。

※心理学科の卒業研究につきましては、手続日程が異なります。